

令和元年度第2回福岡県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会九州能職業能力開発大学校部会開催概要

- 1 開催日時 令和2年1月27日(月) 13:30~15:00
- 2 開催場所 九州職業能力開発大学校B棟1階会議室
- 3 主な議題

- ・平成31年(令和元年)度事業実施状況及び令和2年度事業計画について
- ・九州職業能力開発大学校の取り組みについて
- ・その他

4. 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

- (1) 令和2年度入校の推薦入試応募者数が前年に比べ30名ほど減少している。その原因を調べ、次年度への対策が必要である。
- (2) 電子情報系の入校希望者が増えているのは、時代のニーズによるものと思われるが、定員数についても時代のニーズに応え、柔軟に対応できるような対応が必要である。
- (3) 令和元年度における福岡県内からの入校者数は増えているが、福岡県内に就職する学生はそれに見合って増加していない。学生が地元で就職したいと思うような取組が必要なのではないか。
- (4) 企業で働いている人の中で、30代、40代を中心に地元に戻りたいと希望している人が増えているようだが、UターンまたはIターンを希望する能開大修了生に対し、地元企業に紹介・定着できるような取組みも大学校として必要である。
- (5) 北九州市では人材不足が深刻だが、多くの外国人労働者を技術者として活用するのはまだまだ難しい状況にあるため、外国人技術者養成の場として、職業能力開発大学校の役割は重要である。

以上

令和元年度第2回福岡県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会九州職業能力開発大学校部会 委員名簿

| 氏名 | 役職等 |
|------------|---------------------------------|
| 原田 信弘 [座長] | 北九州工業高等専門学校 学校長 |
| 小石 富美恵 | 公益財団法人 北九州産業学術推進機構 中小企業センター長 |
| 藤原 義之 | 西日本新聞社執行役員北九州本社 代表 |
| 遠藤 禎幸 | 連合福岡・北九州地域協議会 事務局長 |
| 堺 俊治 | 一般社団法人北九州中小企業経営者協会 会長 |
| 田口 孝一 | 北九州市産業経済局雇用政策課 若者人材・技術継承担当係長 |

(敬称略)

[開催写真]

